



大浜小だより

令和5年度 第4号

令和5年7月20日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

前期前半が終わります

4月10日(月)から始まった令和5年度の前期前半の学校生活が、明日で終わりとなります。

ご承知のとおり、5月の途中から新型コロナウイルス感染症の取り扱いが変更になり、3年以上にわたった感染拡大防止のための様々な制約がほとんどなくなったため、ほぼコロナ禍前の日常生活が戻ってきました。

本校においても、各種の行事や集会等、昨年度まではオンラインで行っていたものを対面形式で行うことができました。また、音楽や家庭科など、コロナ禍では一部に制限が求められた教科等の学習も、本来のあるべき形で行うことができました。

期間中、子供たちは落ち着いた学校生活を送ってくれました。おかげで、校内では特に大きな事故やケガ等がなかったことに感謝しています。校外においても、交通事故や水難事故等がなかったことを大変うれしく思います。



〈ボランティアの方による読み聞かせ〉

P T A 役員の皆様には、除草作業や看板作り等を通して学校内外での子供たちの安心・安全を推進していただきましたことに感謝申し上げます。また、保護者の皆様には、授業参観や引き渡し訓練等にご協力いただき誠にありがとうございました。さらに、読み聞かせボランティアやゲストティーチャーの方々をはじめとする地域の皆様には、子供たちのためにご理解とご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

夏休み期間中も、引き続きそれぞれのお立場から、子供たちの安全で充実した生活をお支えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

お世話になりました

6月30日(金)に、今年度2回目の授業参観を実施しました。予定では、授業参観のあとに学級懇談会を開くことにしていましたが、大雨の予報が出ている中で子供たちだけの徒歩での一斉下校は危険と考え、懇談会を中止して、授業参観後に保護者と一緒に帰宅してもらうことにしました。

実際、悪天候となりましたが、大変多くの保護者の方々にご来校いただき、学年によっては教室の中で学習のサポートをしていただいたところもありました。

ご来校いただいた皆様には大変お世話になりました。



充実した児童集会に

本校では、各委員会の活動などを発表する児童集会を実施しています。司会進行は全て子供たちが行い、発表も委員会ごとに工夫を凝らしたものとなっており、聞いている子供たちも集中して聞いていて、発表する側と聞く側の両方にとって充実した活動になっています。



夏休みがやってきた

いよいよ子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。交通事故や水難事故等には十分注意して、普段はできないことにも思い切ってチャレンジしてみたいと思います。

夏休み明けの、ひと回り成長した姿を楽しみにしています。

